

P1 のエンジン不具合に対する抗議及び厚木基地への配備撤回を求める声明

海上自衛隊は、本年 3 月に地元住民の P1 哨戒機の配備反対の声を無視するとともに、防衛省が地元自治体にジェット機を配備しないとした 46 文書を反古にし、厚木基地に強行配備した P1 哨戒機のジェットエンジンが先日飛行中に停止するという大きな事故が発生した。

この P1 哨戒機は、開発段階から多くの不具合が発生してきたとともに、試験飛行中にも機体に亀裂が入るなど、安全性に大きな問題を抱えた航空機であることを再三にわたり私どもは指摘してきたところである。

よって、厚木基地周辺住民の生命と暮らしを守るために、飛行中にエンジン停止事故をおこした P1 哨戒機の飛行中止と、厚木基地への配備計画を即時撤回すべきと強く抗議する。

2013 年 6 月 20 日

厚木基地爆音防止期成同盟

委員長 大波修二

第四次厚木爆音訴訟原告団

団長 藤田栄治